

富士山麓から世界へ！

ファルマバレーの新拠点が誕生

静岡県が医療健康産業の集積を目指し推進している「ファルマバレープロジェクト」の新たな拠点施設「ファルマバレーセンター」(正式名称「静岡県医療健康産業研究開発センター」)が9月1日フルオープンした。地方創生の先進モデルとして注目を集める同センターの取り組みを紹介する。

世界一の健康長寿県を目指す「ファルマバレープロジェクト」

ファルマバレープロジェクトは平成14年の静岡がんセンター開院を契機として医療城下町の形成を目指し、県が東部地域を中心に展開するプロジェクトだ。疾病克服・健康増進と医療健康産業の振興・集積を施策の両輪としながら、「ものづくり」「ひとづくり」「まちづくり」「世界展開」の4つの戦略によって、世界一の健康長寿県の実現を目指している。

プロジェクトを加速させる新拠点「ファルマバレーセンター」

医療健康分野の市場拡大が見

開始以来、医薬品・医療機器メーカーや地域企業に加え、大学・高専、研究機関、金融機関等が連携し、現在に至るまで、70を超える製品を開発し、静岡県の医薬品・医療機器の合計生産金額5年連続全国一に寄与するとともに、総合特区に指定され高評価を得るなど、着実に成果を上げている。

東名・新東名、伊豆縦貫自動車道の各インターから程近く、世界文化遺産の富士山を仰ぎ、世界で最も美しい湾クラブに加盟した駿河湾が眼下に広がる最高

込まれる中、将来に向けて、プロジェクト推進のアクセラを踏み直し、成長・発展を加速させる戦略的な拠点が「ファルマバレーセンター」だ。

センターは、旧長泉高校の敷地に建つ。旧校舎の改修と新棟建設を段階的に進め、この9月にフルオープンを迎えた。

は、プロジェクトの成長に必要な、研究開発、企業支援、人材育成、交流・連携の機能が一元的にパッケージ化されている。

オープンイノベーションにより革新的な製品を開発

センターには、プロジェクトの中核的支援機関であり、施設を運営する公益財団法人静岡県産業振興財団ファルマバレーセンター(PVC)も入居し、ものづくりプラットフォームとして、開発テーマの発掘から、マッチング、開発支援、人材育成、販路拡大などに当たる。

その取り組みの中でキーワードになるのは「オープンイノベーション」だ。多種多様な企業等が同一のインキュベーション施設を核として集まり、それぞれの技術を組織の垣根を越えてやり取りすることで、革新的な製品開発を促す狙いがある。

PVCが、旗振り役となり、入居企業1つ1つを、9人のコーディネーター等が分担する。国内

有数のがん診療実績を有する静岡がんセンターのリソースも最大限に活用し、入居企業同士や地域企業と連携できる研究テーマの調整や技術のマッチングが既に始まっている。ファルマバレーモデルとも言える、オープンイノベーションによる革新的な製品開発の仕組みが、ここ静岡から発信される。

「美と健康の都」づくり

センターの開所により、病院を中心に産業集積を進める医療城下町が形成され、ファルマバレープロジェクトは新たなステージに移行する。

現在1兆円規模にある静岡県の医薬品・医療機器の合計生産金額を2兆円に倍増させるとともに、アジアのハブクラスターに成長するという目標は、簡単ではない。しかしセンターを核にし、クラスターの集積を進めるとともに、医薬品・医療機器・化粧品・健康機能性食品や、静岡がんセンターの病院システムなど、Mad

世界文化遺産である富士山を仰ぎ、静岡がんセンターに隣接するファルマバレーセンター。写真提供：長泉町



旧長泉高校の校舎を利用したファルマバレーセンター。

展示スペースには、入居企業の製品が並ぶ。

のロケーションに立地する。なにより、静岡がんセンターに隣接することは、研究開発を進める上での大きなアドバンテージになる。

施設は、3つのゾーンからなり、「リーディングパートナーゾーン」には、地域企業の支援に協力いただける大手企業(テルモ株式会社MEセンター)が入居し、約7000㎡の施設の中で200人を超える技術者等がメデイカルエレクトロニクス(医学に応用される電子機器)の開発・生産に当たる。

「地域企業開発生産ゾーン」には、大腿骨骨折治療材などのインプラント(体内に埋め込む器具)を開発・生産する地域企業(東海部品工業株式会社)が入居した。

「プロジェクト支援 研究ゾーン」には、23の研究開発室があり、大手企業や地域企業、薬事コンサルタントなどが入居し、ラボやオフィスとして活用するほか、常設展示場、試作室、交流ホール、会議室、食堂などがある。この施設に

ein Mt. Fujiの製品・サービスが世界に流通していけば、その達成は確実に視野に入ってくるだろう。

富士山麓に広がる「ふじのくに」において、ファルマバレープロジェクトが中心となり、健康長寿な暮らしや、美と健康の産業集積を目指す「美と健康の都」づくりが着々と進んでいる。



華々しくファルマバレーセンターの開所を告げたテープカット。